

平成28年度 事業報告

★法人運営事業

理事会、評議員会、監事会において、社会福祉法の改正に伴う定款の変更及び、適正な法人運営を行うとともに、温かいご理解・ご協力により、町内各世帯、企業・事業所等の皆さま方が会員に加入してくださいました。

★調査研究事業

行政及び近隣社会福祉協議会との情報交換を行い、住民ニーズに 대응する新たな事業の創設に向けて調査・研究を進めていきました。

★企画・広報事業

福祉情報の発信と福祉理念の啓発を図るため、広報誌「はこね」を年3回発行しました。ホームページをリニューアルし社会福祉協議会の実施事業や福祉に関する情報提供を行いました。また、社会福祉に尽力された方々の功績を讃え、併せて福祉の啓発・普及を図るため、社会福祉功労者顕彰式典を開催し、表彰状、感謝状及び記念品を贈呈しました。また、今回は「介助犬デモンストラクション」を行い、多くの方に関心をもっていただきました。

★連絡・調整事業

行政、福祉関係団体・機関等との連絡調整、情報交換等を必要に応じて実施しました。

★助成事業

自主運営が困難な福祉関係団体等に対し、当該団体の自立に向けての本会職員による事務等の支援を行いました。

★部会・委員会事業

町民の善意とボランティア活動の振興を図ることを目的に設置しているボランティアセンターの適正な運営を図るため、ボランティアセンター運営委員により次年度の寄付金配分案についての意見を聴取しました。

★福祉総合相談事業

多様化する福祉問題に幅広く専門的に対応するため、社会福祉士、介護支援専門員、介護福祉士等の国家資格を有する相談員が常駐し、問題解決の支援を行いました。

★ボランティアセンター活動事業

ボランティアの発掘及び育成とボランティア活動の振興を図るため、体験型の講座・体験教室などを実施しました。また、各種ボランティア相談や活動の調整、活動を展開しているボランティアグループには助成を行うとともに箱根町ボランティア連絡協議会の事務局を担い、ボランティアセンター機能の充実とボランティア活動の振興を図りました。

★地域福祉推進事業

地域福祉の推進を目指し、すでに発足し活動しているサロンの運営に関し、助言、保険加入等の支援を行ったほか、活動費補助を行いました。また、新たにサロン活動を展開する地域の活動に参加し、立ち上げ等の活動に対する支援を行いました。

また、地区社協の活動補助として町内2か所の地区社協の活動費補助及び社協職員派遣による人的補助を行いました。

また、28年度は地域主体の福祉活動の実現に向けて、より多くの住民が福祉に目を向け、関心を持てるよう、町全体の福祉機運を高める活動を推進し、住民主体により、地域（大平台地区）との協力体制のもと、新たに住民による生活支援サービスが創設されました。（大平台あじさいの会 平成29年4月）

★共同募金配分金事業

神奈川県共同募金会箱根町支部として一般（赤い羽根）募金及び年末たすけあい募金を実施するとともに共同募金配分金を主たる財源とする各種の福祉事業を

展開しました。（高齢者福祉事業・障がい福祉事業・援護事業・ボランティア活動支援事業・年末慰問金配付事業）

★地域包括支援センター事業

町からの受託事業として保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員、介護支援専門員の4名により、地域包括支援センターを運営しました。

総合相談事業では、総合的な相談窓口として開設し、電話や訪問、来所などによる相談対応にあたるほか、地域ケア会議の開催等を行いました。

権利擁護事業では、高齢者虐待の防止・発見、成年後見制度利用支援、認知症サポーター養成講座等の認知症高齢者への対応を行いました。

介護予防ケアマネジメント事業では、介護予防サービス（介護保険）の利用や、各種介護予防教室の開催等を行いました。包括的・継続的ケアマネジメント支援事業では、ケアマネジャーの支援を行いました。

★日常生活自立支援事業

意志決定能力の低下した方や自立生活を送る上で支援を要する方等に対し、日常生活自立支援事業を中心に福祉サービスの利用援助を行いました。

★居宅介護支援事業

はこね社協サービスセンター居宅介護支援事業所として介護保険法に基づき居

宅介護支援事業をケアマネジャー2名及び主任介護支援専門員1名により行いました。年間延べ1,006名の利用がありました。

★居宅介護等事業

(1) 訪問介護事業（ホームヘルパー） はこね社協サービスセンター訪問介護事業所として介護保険法に基づき訪問介護及び介護予防訪問介護を管理者1名、サービス提供者2名のもと非常勤2名のホームヘルパーにより行いました。年間延べ3,174回の利用がありました。

(2) 通所介護事業（デイサービス）

はこね社協サービスセンター居宅介護事業所として障害者総合支援法に基づき居宅介護を4名のホームヘルパーにより行いました。年間延べ1,707名の利用がありました。

★資金貸付事業

生活困窮者の「緊急保護」「自立支援」を目的として、各種貸付制度に基づき、資金の貸し付けを実施しました。

★基金運営事業

介護保険事業における収益、寄付金及び預金利息の一部を、新たに社会福祉基金として積み立てることができました。

平成28年度 決算

●収入の部 (単位：円)

Table with 2 columns: 科目, 決算額. Rows include 会費収入, 寄付金収入, 経常費補助金収入, etc.

●支出の部 (単位：円)

Table with 2 columns: 科目, 決算額. Rows include 人件費支出, 事業費支出, 事務費支出, etc.



役員・評議員の紹介

平成29年4月1日より施行された社会福祉法の改正により、役員及び評議員の改選を行い、新たな役員・評議員となりました。町民の皆さまと一緒に、地域の福祉活動推進に取り組んでまいりますので、よろしくお願ひします。

◆理事

Table with 2 columns: 氏名, 選出母体. Lists board members and their affiliations.

◆監事

Table with 2 columns: 氏名, 選出母体. Lists auditors and their affiliations.

◆評議員

Table with 2 columns: 氏名, 選出母体. Lists council members and their affiliations.

Table with 2 columns: 氏名, 選出母体. Lists members and their affiliations.

平成29年8月1日現在（敬称略・順不同）